

一代交配 **フラン** (MKX-411)

肉質なめらか、甘くて美味しいコールラビ!

特 性

- ① キャベツの仲間で、丸く肥大した茎を食べる野菜です。肉質はなめらかで、甘みがあります。
- ② 生育は早く、球は淡緑色の腰高の偏円形でよく揃います。ス入りの遅い品種で、暑さや寒さにも比較的強いので栽培は容易です。
- ③ 球径が5～6cmほどになれば収穫できます。8cm程度のサイズになると肉質が硬くなってきますので、それまでに収穫を終えるようにします。
- ④ 調理はポトフなどのスープにするのが一般的ですが、バター炒めや蒸し物、浅漬けにしても美味しく楽しめます。



栽培のポイント!

- ① 株間は20cm程度を目安にします。肥料は元肥を主体とし、キャベツに準じて行います。追肥は生育状況に応じて行います。
- ② 球が肥大し始めたころ、横から出てくる葉は2～3cm残して切り取って肥大を促します。上側の葉はそのまま残すようにします。
- ③ 乾燥しすぎると肉質が硬くなり、肥大も悪くなります。また、連作障害が出やすいので、同じアブラナ科野菜(キャベツ、ハクサイなど)との連作は避けます。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

